意思決定支援 科 目	獲得目標	内 容	時間数
1. 意思決定支援の必要性 (講義及び演習)			
意思決定支援の必要性	意思決定支援について、	・好事例の検討	1. 0
(講義及び演習)	具体的な事例の検討を	・課題事例の検討	
	通じて、その必要性を理		
	解する。		
2. 意思決定支援の概要と意思決定支援ガイドライン(講義)			
意思決定支援とは(講	意思決定支援における	・支援付き意思決定と代理代行決定の枠組	1. 0
義)	定義や基本的考え方を	みと基本的姿勢	
	理解する。	・エンパワメント型支援とレスキュー型支	
		援	
意思決定支援ガイドラ	障害福祉サービス等の	・意思決定支援ガイドラインの概要	30分
インの構造(講義)	提供に係る意思決定支	・他の意思決定支援ガイドラインとの関係	
	援ガイドラインを理解	性	
	する。		
3. 意思決定支援ガイドラインの実践(講義又は演習)			
意思決定に向けた支援	意思決定支援を実践す	・意思決定支援会議の実践に向けた働き掛	2. 0
プロセス①(演習)	る際のプロセス及びそ	l)	
	の留意点を理解する。	・選好や価値観を発見・収集するための本	
		人面談	
		・意思決定支援会議の実践	
意思決定に向けた支援	意思決定支援の実践に	・意思決定能力アセスメント	30分
プロセス② (講義又は演	おける支援付き意思決	・意思と選好に基づく最善の解釈(意思推	
習)	定から代理代行決定へ	定)	
	の移行場面について理	・最善の利益に基づく代理代行決定	
	解する。	・支援付き意思決定の限界と代理代行決定	
		の限界	
意思決定支援上の情報	意思決定を支援するた	・意思決定支援ツールを活用したロールプ	1. 0
収集と記録化(演習)	めの情報収集及び記録	レイ等	
	化の必要性及びその技		
	術を理解する。		
合計 6			